

結果に慢心せず 普段どおりの仕事を

第8回県牛削蹄競技大会 優勝

高橋 勝哉 さん

タカハシ・カツヤ 28歳 Ⅱ 梶沢 Ⅱ



昭和62年生まれ。県立農業大学在学中に牛削蹄師の資格を取得。大学卒業後は、実家で農業をしながら、削蹄師の仕事に従事。第8回県牛削蹄競技大会(7月23日、県装削蹄師会主催)で初優勝。A型のかに座

「畜産農家の皆さんが、手塩にかけた牛を傷付けずに削蹄することが大事」と、仕事での信条を語るのは、第8回県牛削蹄競技大会で優勝した高橋勝哉さん。

削蹄は、牛の伸び過ぎたひづめを切削し、形を整えること。安定した歩行や蹄病の防止などに効果があります。削蹄師になったきっかけを伺うと「2年前、普段から実家の削蹄を頼んでいた鈴木圭一さんⅡ渋川開拓Ⅱから『削蹄師をやってみないか』と、声を掛けられたのが始まり。少し悩みましたが、資格も持っていたので、やろうと決心しました」と、当時は振り返ります。

その後は、畜産農家を鈴木さんと共に回り、削蹄の技術や心得を学びました。「牛の性格や飼養環境で、それぞれに合った削蹄があり



削蹄の作業に励む高橋さん

ます。最近はその判断がパツとできるようになりました」と、笑顔をのぞかせる高橋さん。

競技大会は、削蹄技術だけではなく、その判断能力が重要視されます。今回の優勝について高橋さんは「担当した牛が素直で、運が良かったかも」と、謙遜しつつ「大会も普段の仕事も、その牛に合った削蹄をすることに変わりはありません。今後その意識は大切にしたい」と、意気込みを語りました。

【広告】 この広告は、広告主の責任において市が掲載しているものです。広告の内容について市が推奨などをするものではありません。

八幡平市共通商品券5%プレミアム付き好評発売中！

現金10,000円が
10,500円分の商品券に！

(額面500円×21枚 10,500円分)
※1万円ごとに5%のプレミアムが付きます。

20%プレミアム付き商品券は終了しました。



日ごろのお買い物、お中元、お歳暮、入学・卒業のお祝い、景品、お礼、お見舞いなどに幅広くご利用頂けます。

八幡平市共通商品券とは

額面500円で1枚から市内外どなたでも購入することができ、有効期限は、ご購入日より6カ月以内に市内260以上のお店で使うことができます。

販売及びお問い合わせ先：八幡平市商工会 (TEL76-2040)、松尾支所 (TEL74-3020)、安代支所 (TEL63-1001)